

『CGLNEWS II』は、第2期ロジスティクス環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信して参ります。

<目次>

1. <第2期環境会議>省エネ法に関する意見・要望書を提出
2. <第2期環境会議>第3回本会議(3月11日開催)会場風景を掲載
3. 【4月4日締切】
平成20年度グリーン物流パートナーシップ推進事業について
4. 第2次循環型社会形成推進基本法が閣議決定(環境省)
5. 平成20年度 エコポイント等CO2削減のための
環境行動促進モデル事業を採択(環境省)
6. 第3期ロジスティクス環境会議のご案内
7. 第4回グリーン物流基礎コースのご案内(大阪開催)
8. (4月23日開催)全日本物流改善事例大会2008参加者募集中

★-----
<第2期環境会議>省エネ法に関する意見・要望書を提出

★-----
第2期ロジスティクス環境会議のCO2削減推進委員会で検討を進め、3月11日(火)の第3回本会議で承認されました「省エネ法に関する意見・要望書」を3月26日(火)に所管部局である、経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー対策課、及び国土交通省 総合政策局 環境政策課にそれぞれ提出いたしました。

(主な内容)

- ・定期報告書、計画書の集計・分析内容の公表
- ・原単位の設定
- ・混載便の算定
- ・計画書/報告書のフォーマットの変更等
- ・阻害要因等についての関係省庁への伝達
- ・表彰制度の構築/優秀事例の周知
- ・着荷主にかかわる実態把握/取引条件を見直した事例の積極的周知、公表

意見・要望書の詳細は下記に掲載されております。

<http://www.logistics.or.jp/green/info/info.html>

★-----
<第2期環境会議>第3回本会議(3月11日開催)会場風景を掲載

★-----
CGLニュースvol.29におきまして、第3回本会議の開催報告記事をご紹介いたしましたが、このたび会場風景をホームページにアップいたしましたのでご報告いたします。

【第3回本会議会場風景等はこちら】

<http://www.logistics.or.jp/green/info/info6.html>

★-----
【4月4日締切】

平成20年度グリーン物流パートナーシップ推進事業について

★

グリーン物流パートナーシップ会議では、平成20年度に行う荷主企業と物流事業者が連携・協働して取り組むCO2排出削減プロジェクトの提案(ソフト支援事業、普及事業)を募集しております。(モデル事業は平成19年度で終了)
物流部門におけるCO2削減プロジェクトをご検討されている皆様におかれましては、この機会にご検討いただければ幸いです。

【募集期間】 平成20年2月29日(金)～平成20年4月4日(金) 17:00必着

【募集内容】

・ソフト支援事業(調査に関する委託事業):(財)省エネルギーセンター
荷主と物流事業者のパートナーシップ構築のための問題点・対応策を調査することによりCO2排出量削減プロジェクトの創成を支援

・普及事業(設備導入に関する補助金・補助率1/3):NEDO
荷主と物流事業者が協働して行うCO2排出量削減に関する取り組みに関し、必要な機器・設備の導入に対し支援

【申請要領等】

申請要領や申請様式、問い合わせ先については、下記のグリーン物流パートナーシップ会議ウェブサイトをご参照下さい。

<http://www.greenpartnership.jp/>

★

第2次循環型社会形成推進基本法が閣議決定(環境省)

★

「第2次循環型社会形成推進基本計画」が2008年3月25日に閣議決定されました。循環型社会形成推進基本計画は、循環型社会形成推進基本法第15条の規定に基づき、循環型社会の形成に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、2003年3月に策定されましたが、策定後5年目を迎え、内外の社会経済の変化に柔軟かつ適切に対応するため、各種関係者を交え、さらに、シンポジウム等を開催するなど、より幅広い意見を取り入れながら中央環境審議会循環型社会計画部会において見直しの審議が進められてきたものです。

主なポイントは下記のとおりです。

(1)3つの社会への統合的取組

持続可能な社会の実現に向け、低炭素社会や自然共生社会に向けた取組と統合して、循環型社会の形成を国内外問わず実現

(2)地域循環圏の構築等

地域の特性や循環資源の性質等に応じた最適な規模の循環を形成する「地域循環圏」の構築や3Rの国民運動を推進

(3)指標の充実

従来の目標を設定する指標の他に、補助指標や推移をモニターする指標を導入し、循環型社会の形成へ向けた進捗を定量的に把握・評価

(4)国際的な循環型社会の構築

国際的な視点から、3Rの推進に関する我が国の主導的な役割や、東アジアにおける適切な資源循環のための施策を実施

詳細は下記環境省ホームページをご参照ください。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9498>

★

平成20年度 エコポイント等CO2削減のための環境行動促進モデル事業を採択
(環境省)

★-----
環境省は、省エネ商品・サービスの購入・利用又は省エネ行動に伴いポイントがたまり、そのポイントを商品等に交換することができるエコポイントを付与する取組を全国的に普及するため、2月15日より3月7日まで、エコポイントのモデル事業の公募を行い、全国型4件、地域型9件の事業を採択しました。
この中には、物流事業者が関与したエコポイント事業も含まれております。

詳細は、下記環境省ホームページをご参照ください。
<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9493>

★-----
第3期ロジスティクス環境会議のご案内

★-----
JILSでは、ロジスティクス分野における環境負荷低減をさらに積極的に推進するために、現在、第3期ロジスティクス環境会議の参加メンバー企業を募集しております。
第2期環境会議に参加されたメンバーの皆様につきましても、あらためてお申込をいただく必要がございますので、お手数をおかけしますが、よろしく願いいたします。

<概要>

第3期では、特に下記を中心として活動を進めます。

- 第1、2期の成果の普及等による、環境負荷低減活動に取り組む企業を増やす活動の推進
- 第2期の積み残し課題、もしくは未着手領域を中心としたテーマ設定、および当該テーマに関する発荷主企業、着荷主企業、物流企業の連携による検討の実施

具体的には、第3期では、第2期と同様に

- ・研究会(⇒参加メンバー等による各種事例の情報交換が中心)
 - ・委員会(⇒マニュアル、提言等を自らが主体的に作成)
- によって組織構成を行い、活動を進めます。

その他、特定のテーマを検討する「ワーキング」の設置や、メンバーを対象とした講習会、シンポジウム等の情報提供を行います。

なお、委員会の具体的なテーマ等につきましては、参加メンバーの方々のご意見、ご要望によって決定させていただきます。

- 活動期間:2008年5月～2010年3月
- 参加料金:1期2年間 210,000円/1社(税込)
参加料は初年度(105,000円/1社)、次年度(105,000円/1社)に分けてご請求いたします。
- 参加募集企業・自治体:120社
- 参加申込方法:「参加申込書」及び「グリーン物流研究会参加登録票/委員会希望調査票」に必要事項をご記入の上、FAXにて申込んでください。
* 申込FAX 03-5484-4031

- 問い合わせ先:ロジスティクス環境推進センター 栗原、小川、北條
TEL 03-5484-4021

詳細は、下記参加募集パンフレット、申込書をご参照下さい。(PDF6.2MB)
http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/3rd_cgl.pdf

★

第4回グリーン物流基礎コースのご案内(大阪開催)
<会期:2008年7月24日、8月7日、8月22日>

★

JILSでは、物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策の基礎知識を体系的に学び、基本的な環境負荷低減の計画、立案、実践ができる人材の育成を目的とした「第4回グリーン物流基礎コース」を7月24日より大阪で開講いたします。

本コースでは、物流分野における環境問題全般と環境関連法規制の概要、「輸配送」、「包装」、「静脈物流と廃棄物削減」の項目に関する環境負荷低減策の基本的な項目について、理論面から実務面まで、環境負荷低減とコスト削減を両立に向けた基礎知識を3日間で得ることが可能なカリキュラム編成としております。

特に、新年度、新たに物流部門に配属される方に対し、環境対応の基礎的な知識を習得していただく際に適したプログラムとなっておりますので、積極的なご活用をおすすめ申し上げます。

<第4回グリーン物流基礎コース(大阪開催)>

【会期】2008年7月24日(木)・8月7日(木)・8月22日(金) 3日間

【会場】大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区中野町5-12-30)

【参加対象】

物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に取り組む方で、基本的な知識を身につけたい係長、主任、スタッフおよび新任担当者の方々

【参加料金】84,000円/JILS会員、99,750円/JILS会員外

※ロジスティクス経営士、物流技術管理士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士の資格取得者には優待割引があります。詳細はパンフレットの参加申込規程をご覧ください。

◆詳細カリキュラム、申込方法等につきましては、下記URLを御参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#glbsc>

◆問合せ先 日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
TEL06-4797-2070

★

「全日本物流改善事例大会2008」参加者募集中
<会期:2008年4月23日>

★

「全日本物流改善事例大会 2008」は、物流現場で取組まれている改善活動の成果を、事例発表を通じて共有しあうことで、現場の課題解決、合理化の手がかりやノウハウのヒントをつかんでいただくとともに、物流の実務者同士が集う情報交流の場として、毎年4月に開催されています。

今回も全国各地から、物流現場改善に意欲的な取り組みを行っている、15の優秀事例の発表を通じて、今後の物流現場改善活動の推進に大きく貢献するプログラムとなっております。

これらの改善事例は、環境負荷削減につながるケースも多いことから、環境会議メンバーの皆様につきましても、ぜひこの機会に御参加いただければ幸いです。

【会 期】 2008年4月23日(水)9時30分～16時30分

【会 場】 大手町サンケイプラザ

東京都千代田区大手町1-7-2 TEL 03-3273-2258

【参加料】 JILS会員(1):26,250円(税込)※1社から3名まで

JILS会員(2):21,000円(税込)※1社から4名以上4人目から

JILS会員外:52,500円(税込)

【問合せ先】 普及開発部 Tel:03-5484-4021

※プログラムの詳細は下記URLをご参照ください。(PDF1.87MB)

www.logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/pdf/butsuryukaizen2008.pdf

*****CGLNEWS II 配信について*****

■本メールは第2期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に
配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp

※各委員会に対する質問、要望等も上記アドレスにお願いいたします。

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
